



発信 No.2022-26
 2022年7月13日
 学校法人 大正大学

訪日外国人への魅力発信！情報弱者解消 産学連携プロジェクト

大学生の視点で日本の空港国際力向上 PR 企画進行中

大正大学（学長：高橋秀裕、所在地：東京都豊島区）表現文化学科アート&エンターテインメントワークコースの授業「専門ゼミナールⅡ 社会課題・ブランディング（担当教員：外川智恵）」では、2020年度より、日本の空港国際力向上に向けた PR 方策に関する共同研究を実施しています。今回、受講学生の3年生のうち代表6名が、公益財団法人 日本交通文化協会、株式会社 NKB、株式会社レッツエンジョイ東京とディスカッションを行いました。

本企画は、アフターコロナを見据えて、訪日外国人の情報弱者問題に対処することを目的に、再訪率を向上させるための PR 方法を研究。訪日外国人の95%が利用する空港を体験実証の場として、エンターテインメントの力で課題解決をするためのプロセスや仕組みのデザインに取り組んでいます。

今回は、協力企業の先生方に向け、企画概要と映像案についてのプレゼンテーションを実施し、企画の実現性などの観点からフィードバックを頂きました。ディスカッションを通して、学生ならではの視点や大正大学表現学部らしさなどのアイデンティティの重要性や、協賛企業獲得のための企業メリットとコスト意識の徹底と具現化のための具体的な見通しを立てることの重要性などを学びました。

最終的に企業への提案を目指し、引き続き、実社会への実装を目標に展開しています。



ディスカッション時の様子

【ポイント】

- ① 積極的に企業・団体とディスカッションし、企画の社会実装にむけて活動します
- ② 国内大学生および留学生の意識調査等を通じて国内の地域の魅力を見出し、ターゲットである外国の若い世代に効果的に「JAPAN」をアピールできる PR 手法を考案します
- ③ 企業・団体が直面する社会課題に自ら取り組むことで、大学での学修の枠を超え、学生の研究・調査力と表現演出力、企画力を養う新しい学修区分の実践となり得ます

※当リリースは実際に授業を受けている学生（表現文化学科アート&エンターテインメントワークコース3年菅原早織）が原案を執筆しました。



【協力企業】

●公益財団法人 日本交通文化協会

パブリックアートの普及推進、展覧会の開催等により文化・芸術の発展に寄与し、また美大生や鉄道関係者の子息を対象にした奨学金制度により未来を担う若者を支援する公益財団法人

●株式会社 NKB

最新の IT 技術力を活用した独自の OOH メディア開発やスペースプランニングに強みを持つ広告会社。「ぐるなび」開設やマルシェ企画運営など食関連事業も手掛ける

●株式会社レッツエンジョイ東京

1 都 3 県のおでかけ情報サイト「レッツエンジョイ東京」を運営。メディア運営を通じて人々におでかけの楽しさを提案し、豊かな暮らしづくりに貢献できるサービス提供を追求

◆表現学部の概要

表現者たちから創作の極意を学ぶ学部。文章を書く、編集する、映像を撮る、演じるなど、さまざまな表現技術を修得していくと同時に、表現者をマネジメントする側の役割についても学びます。指導するのは、各種クリエイティブシーンで活躍するプロフェッショナルたち。2 年次からは専門領域（情報文化デザインコース、街文化プランニングコース、クリエイティブライティングコース、放送・映像メディアコース、アート&エンターテインメントワークコース）を中心に、ものづくりの真髄を追究します。

◆表現学部表現文化学科アート&エンターテインメントワークコース

本コースでは、チームの一員として何が必要とされ、どう行動すべきかを考え、さらに知的財産権、マーケティング、広報などの知識を学び、センスを磨き、業界の枠を超えて広く社会で活躍する能力を養います。アートとエンターテインメントに関わる領域について横断的に学び、アートワークをエンターテインメントビジネスにしていく術についての知見を蓄えます。

https://www.tais.ac.jp/faculty/department/art_entertainment/

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正 15 年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。建学の理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4 つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。また、令和 2 年度文部科学省「知識集約型社会を支える人材育成事業」に本学の推進する「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」が採択されました。公式 HP：<https://www.tais.ac.jp/>

令和2年度

文部科学省

「知識集約型社会を支える人材育成事業」採択校

「新時代の地域のあり方を構想する地域戦略人材育成事業」  大正大学

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課

電話：03-5394-3025（直通）FAX：03-5394-3046

E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp